

SDGsみなとフォーラムで活動するCCクラブ会員

SDGsみなとフォーラムは、CC大学13期生を中心に、2022年4月に設立されました。港区基本計画(令和3年～令和8年)で描く未来『誰もが住みやすく地域に愛着と誇りを持てるまち港区』の実現に寄与する活動を行っている民間のボランティア団体です。会員33名のうち約20名がCC大学出身者で、常時12～13名が活動しています。活動は主に勉強会、出展、チャリティーコンサート開催等をしており、主な事例は・・・

- 1) 2022年 6月：緒方貞子氏と国連難民高等弁務官事務所(UNHCR)について《写真①》
- 2) 2022年12月：港区ウクライナ避難民支援チャリティーコンサート《写真②》
- 3) 2023年 9月：おいしく食べて健康に！《写真③》
- 4) 2023年10月：みなと区民まつり《写真④》
- 5) 2023年10月：高輪地区まつり with TAKANAWA GATEWAY CITY《写真⑤》



①中村恵先生による講義



②ウクライナから避難されている方々をお招きして



⑤みなと歌留多の体験をサポートする金城恒夫さん(13期)と谷住槇子さん(14期)



④山形県南陽市の物産展を同時開催記念撮影で笑顔の内田真也さん(13期)



③福島寛之先生による講義

投稿者より：高輪地区まつりの出展に参加させて頂きましたが、ブース内の展示品は『持続可能な開発目標(SDGs)17項目』、『昭和初期の泉岳寺』と『昭和44年と平成30年の泉岳寺前交差点』の写真掲示、そして『港区のカルタ』体験会を開催し勝者に提携している山形県南陽市の超大型リンゴ又はラ・フランスをJICA冊子(共につくる私たちの未来)と併せて渡し、地味な印象のあるSDGs普及活動を盛り上げていたのが印象的でした。(丸毛昭生 13期)